

大昌建設

## 「高所法面掘削工法」

# 中越沖復旧現場で活躍

大昌建設(株)(本社・千葉県長生郡長生村金田2695)が設計・開発した高所法面掘削機による掘削工法が中越沖地震の災害復旧工事の現場などで活躍している。

同工法は、高所法面掘削機(ロッククライミングマシン)を用いて高所法面の切り取り、切り崩し、掘削、抜根、整形、危険度の

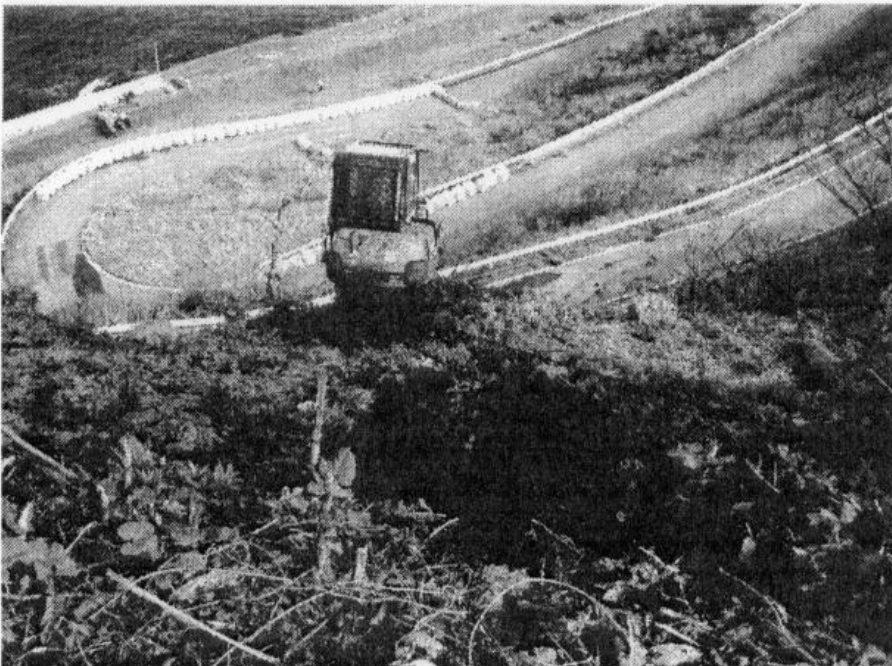
高い高所作業を、人力に代わり、迅速かつ安全に施工できるのが特長。また、転石や崩壊等の恐れのある現場ではラジコンによる遠隔操作での施工も可能だ。

作業は、高所法面掘削機と斜面上部に設置したアンカーをワイヤーロープで確実に固定して行う。足元が崩れても十分な安全率の主ワイヤーで支え

ているため、掘削機は安全に作業できる。

同工法は、国土交通省の新技术登録(No.KT-010076)を行っており、全国の現場で施工実績がある。

同工法の詳細は、同社のホームページ(<http://www.taisho-kk.com/>)に掲載。問い合わせはTEL0475-32-0077まで。



中越沖地震により崩壊した柏崎市上輪地内の現場での施工の様子